夜の騎士道（1955）

LES GRANDES MANOEUVRES

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 フランス
色彩 Color
時間 108分
初公開日 1956/04/22
公開情報 東和

【解説】

田舎町に駐屯中の騎兵連隊中尉ラ・ベルヌは、フランス軍きってのプレイボーイ。大演習までの約一ヶ月の間に、次に出会った女性を必ずものにすると仲間たちと賭けをし、パリ帰りの帽子店のオーナーでバツイチのリピエール夫人に目をつける。が、彼女は町の有力者デュベルジュ氏に言い寄られており、それが中尉をますます燃えさせ、遂には彼を本気にさせる。けれど、夫人の耳に入るのは彼の悪い噂ばかり。彼に気のある女は星の数で、そのうちの歌手テレーズが客たちの前で、彼の“手口”を物真似してみせるのを見た夫人はショックを受け、その上、賭けの誓約書を目にし、いよいよ、彼が信じられなくなってしまう。そして、期日の前夜、本心から彼女を愛したことで賭けの負けを宣言した中尉は夫人に、出発の行進の際に、自室の窓を開け放って赦しのサインを与えて欲しいと言う。彼の言葉に一旦は頷きながら、結局、涙ながらに窓を閉ざしたままいる夫人……。貴公子フィリップの面目躍如たる色男ぶりに、女性ならずとも陶酔できるだろうし、モルガンの冷ややかに熟れた美しさはさすがだ。バルドーが主人公の友人のフィアンセ役で初々しく愛らしく登場する。クレールのエレガントな演出も大いに楽しめる。

【クレジット】

監督	ルネ・クレール	Rene Clair
脚本	ルネ・クレール	Rene Clair
撮影	ロベール・ルフェーヴル	Robert Lefehvre
	ロベール・ジュイヤール	Robert Juillard
音楽	ジョルジュ・ヴァン・パリス	Georges Van Parys
出演	ジェラール・フィリップ	Gerard Philipe
	ミシェル・モルガン	Michele Morgan
	ジャン・ドザイー	Jean Desailly
	ブリジット・バルドー	Brigitte Bardot
	イヴ・ロベール	Yves Robert
	ダニー・カレル	Dany Carrel
	ガブリエル・フォンタン	Gabrielle Fontan
	マガリ・ノエル	Magali Noel
	レイモン・コルディ	Raymond Cordy

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.